交付運用報告書

Asset Management One

Ｏｎｅ世界分散セレクト（Ｃコース）
＜愛称：100年ギフト＞

追加型投信／内外／資産複合

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。
当ファンドは、外国投資信託への投資を通じてわが国を含む世界各国のさまざまな資産へ分散投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目的として、運用を行います。
当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2024年３月16日～2024年９月17日

第34期	決算日：2024年５月15日
第35期	決算日：2024年７月16日
第36期	決算日：2024年９月17日

第36期末（2024年９月17日）	基準価額	7,020円
	純資産総額	5,166百万円
第34期～第36期	騰落率	1.9%
	分配金合計	255円

（注１）騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
（注２）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**
（受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで）

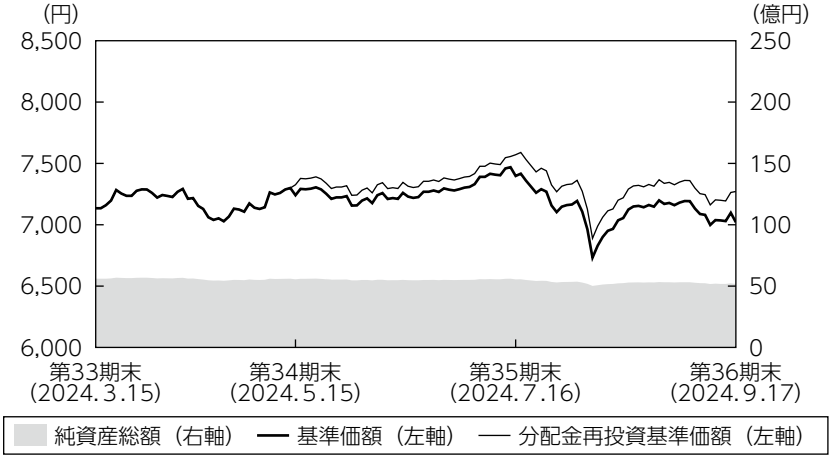
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2　https://www.am-one.co.jp/

運用経過の説明

基準価額等の推移



第34期首：　7,134円
第36期末：　7,020円
（既払分配金255円）
騰　落　率：　1.9%
（分配金再投資ベース）

（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
（注４）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

日銀による利上げが行われたことや米景気指標の悪化による為替の値動きなどを背景に、国内株式市場が下落したことがマイナスに寄与した一方、米インフレの鈍化やＦＲＢ（米連邦準備理事会）の利下げ期待などを背景に、先進国で株式市場やリート市場が上昇したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇する結果となりました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Ａクラス	2.4%
ＤＩＡＭマネーマザーファンド	0.0%

（注）ＯｎｅグローバルＤ・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Ａクラスの騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

１万口当たりの費用明細

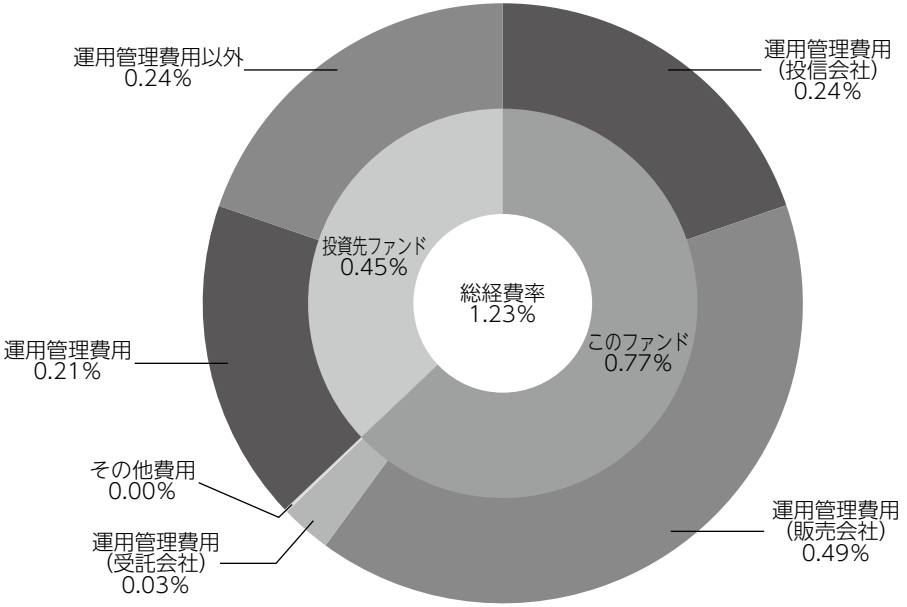
項目	第34期～第36期 (2024年３月16日 ～2024年９月17日)		項目の概要
	金額	比率	
(ａ) 信託報酬	28円	0.392%	(ａ) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,198円です。
(投信会社)	(9)	(0.123)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(18)	(0.252)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ) その他費用	0	0.001	(ｂ) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	28	0.393	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注２) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注３) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注４) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

◆総経費率

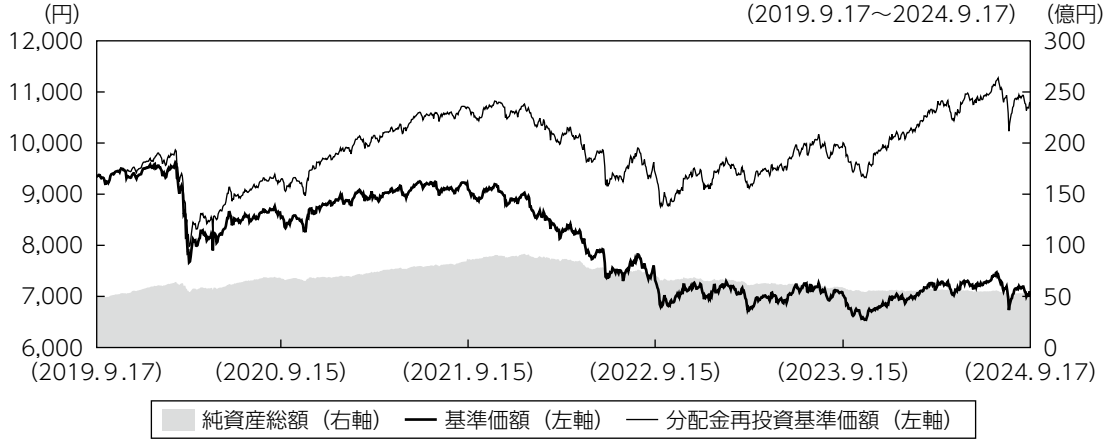
当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.23%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.23%
①このファンドの費用の比率	0.77%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.21%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.24%

（注１）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。
（注４）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注６）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近５年間の基準価額等の推移



（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、2019年９月17日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2019年9月17日 期首	2020年9月15日 決算日	2021年9月15日 決算日	2022年9月15日 決算日	2023年9月15日 決算日	2024年9月17日 決算日
基準価額（分配落）　(円)	9,333	8,547	9,092	7,318	7,022	7,020
期間分配金合計（税引前）　(円)	－	720	720	720	720	545
分配金再投資基準価額の騰落率　(%)	－	△0.5	15.2	△12.0	6.3	7.9
純資産総額　(百万円)	5,140	6,766	8,608	7,059	5,849	5,166

（注）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

投資環境

債券市場では、日銀の国債買い入れ減額や追加利上げが意識されたことなどから、国内債券は下落（利回りは上昇）した一方、米インフレの鈍化によるＦＲＢの利下げ期待などを背景に、先進国債券は上昇（利回りは低下）しました。株式市場では、日銀による利上げや米景気指標の悪化を受けた為替の値動きなどを背景に、国内株式市場は下落した一方、ＡＩ関連需要への期待やＦＲＢの利下げ期待などを背景に、先進国株式市場は上昇しました。

為替市場では、円高米ドル安となりました。今作成期前半は、ＦＲＢの利下げ観測が一段と後退する局面があったことや内外金利差を背景に、円安米ドル高となりました。しかし2024年７月下旬以降は、日銀による利上げや米景気指標の悪化を受け、急速に円高米ドル安が進行しました。

国内短期金融市場では、３ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続した影響によりマイナス圏で推移しましたが、2024年３月に日銀がマイナス金利政策を解除し、さらに７月に政策金利を0.25％に引き上げたことから同利回りはプラス圏に上昇しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Ａクラスの組入比率は原則として高位を維持し、ＤＩＡＭマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Ａクラス

2023年11月上旬以降、市場環境が安定化したと判定し、株式の比率をベース資産配分より増加させました。その後も引き続き株式の比率をベース資産配分より増加させた状態を維持しておりましたが、2024年８月上旬以降、市場環境の悪化に伴い、主に国内株式の比率を引き下げました。

●ＤＩＡＭマネーマザーファンド

残存期間の短い国債などで運用を行いました。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては分配方針に基づき、以下の表の通りとさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	第34期 2024年３月16日 ～2024年５月15日	第35期 2024年５月16日 ～2024年７月16日	第36期 2024年７月17日 ～2024年９月17日
当期分配金（税引前）	85円	85円	85円
対基準価額比率	1.16%	1.14%	1.20%
当期の収益	85円	85円	84円
当期の収益以外	－円	－円	0円
翌期繰越分配対象額	735円	741円	741円

（注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
（注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
（注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Ａクラスの組入比率は高位を維持します。また、ＤＩＡＭマネーマザーファンドへの投資も行います。

●Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Ａクラス

世界の幅広い資産にバランス良く分散投資するとともに、状況に応じた適切な資産配分を行うことにより、基準価額の相対的に安定した値動きと収益の確保をめざします。

●ＤＩＡＭマネーマザーファンド

日銀は2024年７月の金融政策決定会合で、長期国債買入の減額と政策金利の0.25％への引き上げを決定しました。日銀は今後も政策金利の引き上げを行うと見られますが、そのペースは緩やかなものになると想定され、金利は引き続き安定的に推移することが見込まれます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用をめざします。

お知らせ

■当ファンドが主要投資対象とする「Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ」の関係法人である受託銀行の名称が以下のとおりに変更されました。

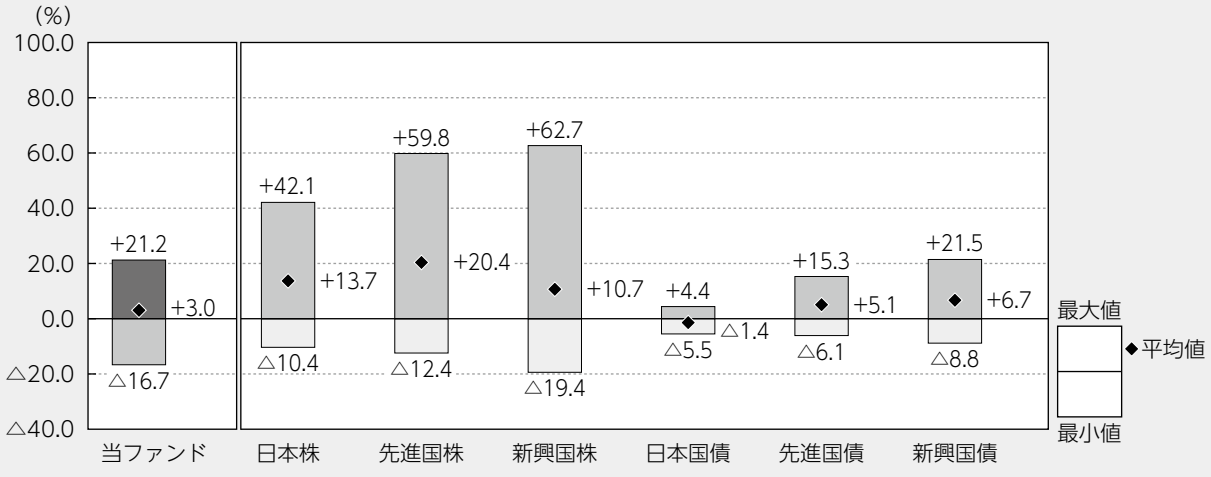
変更前：FirstCaribbean International Bank and Trust Company (Cayman) Limited.
変更後：CIBC Caribbean Bank and Trust Company (Cayman) Limited

（2024年８月13日）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2018年９月28日から無期限です。
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目的として、運用を行います。
主要投資対象	別に定める投資信託証券※と「ＤＩＡＭマネーマザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、別に定める投資信託証券については、適宜見直しを行います。 ※別に定める投資信託証券：「Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーション　ファンドⅡ　Ａクラス」
運用方法	主として、わが国を含む世界の株式、債券、不動産投資信託証券、コモディティおよびそれらを投資対象とする上場投資信託証券（ＥＴＦ）を実質的な投資対象とする別に定める投資信託証券に投資します。なお、別に定める投資信託証券には、国内外の有価証券先物取引、オプション取引、スワップ取引等のデリバティブ取引および外国為替予約取引等を活用するものを含みます。 別に定める投資信託証券への投資割合は、原則として高位とすることを基本とします。 別に定める投資信託証券やその配分比率については、適宜見直しを行います。この際、投資対象として定められていた別に定める投資信託証券が投資対象から除外されたり、わが国を含む世界各国の様々な資産への分散投資に資すると判断される投資信託証券が新たな投資対象として定められることがあります。 １万口当たりの基準価額（過去に支払った収益分配金の金額は含みません。）が2,000円を下回った場合には、投資対象ファンドの売却を行い、一定期間後に繰上償還を行います。
分配方針	決算日（原則として毎年１月、３月、５月、７月、９月および11月の各15日。休業日の場合は翌営業日。）に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2019年９月～2024年８月

（注１）すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注２）上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
（注３）当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

＊各資産クラスの指数
日本株……東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）
先進国株…ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株…ＭＳＣＩエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債…ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ国債
先進国債…ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債…ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ディバーシファイド（円ベース）
（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

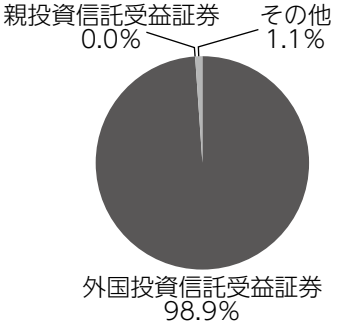
当ファンドの組入資産の内容（2024年９月17日現在）

◆組入ファンド等　　（組入ファンド数：２ファンド）

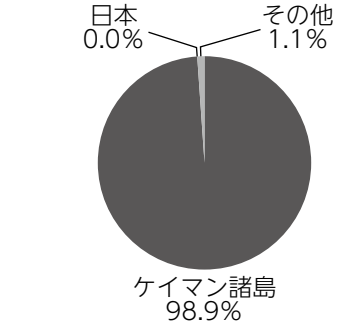
	第36期末
	2024年9月17日
Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Ａクラス	98.9%
ＤＩＡＭマネーマザーファンド	0.0
その他	1.1

（注１）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

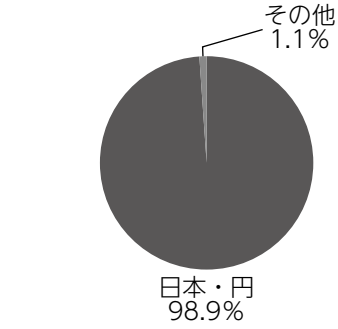
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注１）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）現金等はその他として表示しています。

純資産等

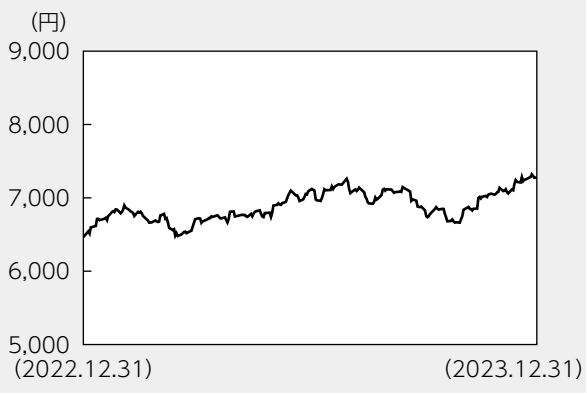
項目	第34期末	第35期末	第36期末
	2024年5月15日	2024年7月16日	2024年9月17日
純資産総額	5,555,780,713円	5,543,404,783円	5,166,508,233円
受益権総口数	7,672,262,023口	7,492,967,994口	7,359,909,194口
1万口当たり基準価額	7,241円	7,398円	7,020円

（注）当作成期間（第34期～第36期）中における追加設定元本額は120,954,216円、同解約元本額は613,565,629円です。

組入ファンドの概要

[Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Aクラス]（計算期間　2023年1月1日～2023年12月31日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄（現物）

銘柄名	通貨	比率
ISHARES J.P. MORGAN USD EM BOND UCITS ETF	アメリカ・ドル	17.1%
ISHARES GLOBAL REIT ETF	アメリカ・ドル	16.2
ISHARES EUR HIGH YIELD CORP BOND UCITS ETF	ユーロ	11.1
ISHARES USD SHORT DURATION HIGH YIELD CORP BOND UCITS ETF US	アメリカ・ドル	8.7
ISHARES GOLD TRUST	アメリカ・ドル	3.0
ISHARES INVESCO DB OIL FUND	アメリカ・ドル	2.8
－	－	－
－	－	－
－	－	－
－	－	－
組入銘柄数	6銘柄	

◆1口当たりの費用明細

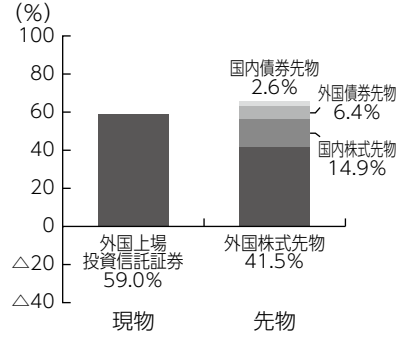
費用明細については開示されていないため、掲載しておりません。

◆組入上位10銘柄（先物）

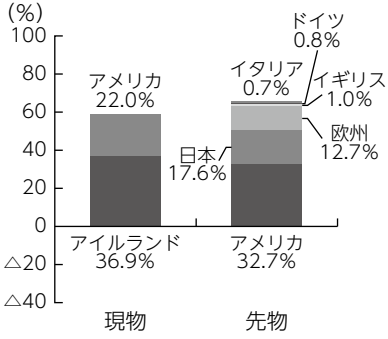
銘柄名	売買	比率
S&P500 EMINI FUT	買建	15.9%
TOPIX INDX FUTR	買建	14.9
MSCI EMGMKT	買建	13.9
EURO STOXX 50	買建	11.6
US 10YR NOTE (CBT)	買建	2.9
JPN 10Y BOND (OSE)	買建	2.6
EURO-OAT FUTURE	買建	1.1
LONG GILT FUTURE	買建	1.0
EURO-BUND FUTURE	買建	0.8
EURO-BTP FUTURE	買建	0.7
組入銘柄数	10銘柄	

（注1）基準価額の推移はＯｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡ　Aクラスの計算期間（決算日が休日の場合は前営業日まで）のものです。また、分配金を再投資したものとしてアセットマネジメントOneが作成したものです。
（注2）組入上位10銘柄については、Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡの決算日（決算日が休日の場合は前営業日）現在の状況を表示しております。
（注3）比率はＯｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡの純資産総額に対する組入有価証券評価額の割合です。
（注4）組入上位10銘柄のデータは、管理事務代行会社であるMizuho Trust & Banking (Luxembourg) S.A.のデータを基にアセットマネジメントOneが作成したものです。組入全銘柄や費用の総額に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

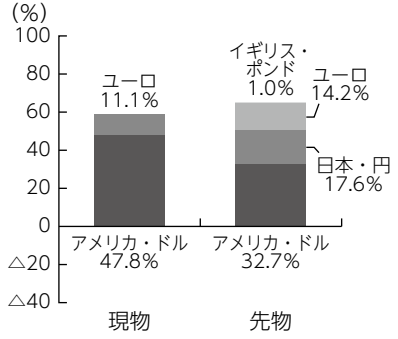
◆資産別配分



◆国別配分



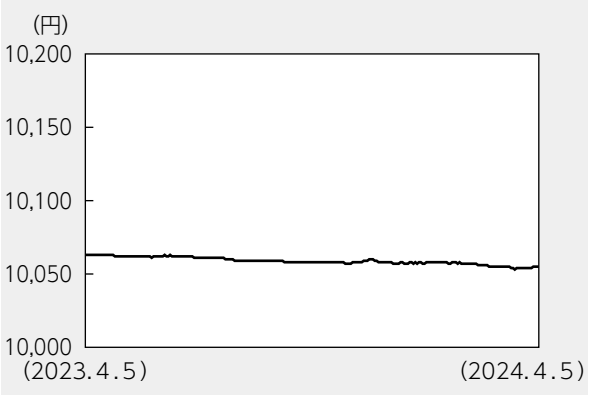
◆通貨別配分



（注１）資産別配分、国別配分、通貨別配分については、Ｏｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡの決算日（決算日が休日の場合は前営業日）現在の状況を表示しております。
（注２）比率はＯｎｅグローバル・ダイナミック・アロケーションファンドⅡの純資産総額に対する組入有価証券評価額の割合です。
（注３）国別配分は、発行国（地域）を表示しています。
（注４）資産別配分、国別配分、通貨別配分については、現金等を考慮しておりません。
（注５）先物比率は買建比率－売建比率です。
（注６）先物（売建）はマイナスで表示しています。
（注７）資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは、管理事務代行会社であるMizuho Trust & Banking (Luxembourg) S.A.のデータを基にアセットマネジメントOneが作成したものです。組入全銘柄や費用の総額に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

［ＤＩＡＭマネーマザーファンド］（計算期間　2023年４月６日～2024年４月５日）

◆基準価額の推移



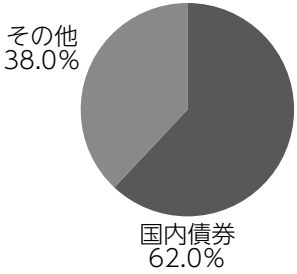
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
４４０回　利付国庫債券（２年）	日本・円	20.7%
４４１回　利付国庫債券（２年）	日本・円	20.7
４４６回　利付国庫債券（２年）	日本・円	20.7
－	－	－
－	－	－
－	－	－
－	－	－
－	－	－
－	－	－
－	－	－
組入銘柄数	３銘柄	

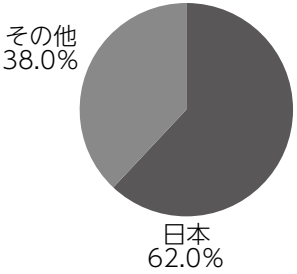
◆１万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

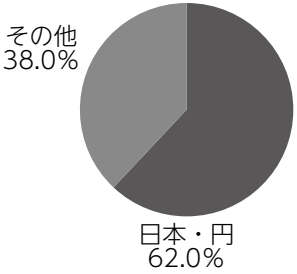
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注１）基準価額の推移、１万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
（注２）組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
（注３）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注４）現金等はその他として表示しています。
（注５）計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

●「東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有しています。

●「ＭＳＣＩコクサイ・インデックス」は、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「ＭＳＣＩエマージング・マーケット・インデックス」は、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●「ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）」は、ＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣの知的財産であり、指数に関するすべての権利はＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣが有しています。

●「ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ディバーシファイド」は、Ｊ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はＪ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

Asset
Management
One